

プレメディカル®東京

2018 年学校案内

PREMEDICAL® TOKYO

School Information 2018



PREMEDICAL®
TOKYO

医学部進学
専門校 プレメディカル®東京

® PREMEDICAL / プレメディカルは当校の登録商標です

医の心を学び、医師への道を拓く。

より良い医師の育成と確実な医療承継の実現に向けて—
プレメディカル®東京は、
医療界 33 年の実績を誇る J M S の医学部進学専門校です。



学長挨拶

全人的基礎教育完了の大学卒業後に丸4年通う欧米などの医科大学と異なり、日本の医学部は高校卒業後6年という短期間です。現在、日本の医学教育のカリキュラムは、いわゆる一般教養・基礎医学・臨床医学・臨床実習です。医学生は5年次の臨床実習に入る前に、実技臨床試験（共用試験）を受け、臨床実習を受けるのに相応しい医学知識と客観的スキル評価が測られます。

この6年間のカリキュラムを経て卒業試験を受け、卒業後に医師国家試験を受けます。しかし、このカリキュラムの流れの中では、在学中の大半を臨床医学に重点を置く余り、一般教養は1年、基礎医学は1年と著しく短縮され、特に医師として正しい医療を行える全人的教育および基礎科学教育が不足していると指摘されています。

医師にとって大切な、豊かな「医の心」を育む医療倫理、安全医療、医療過誤防止にもつながる医療情報伝達法や医療概論を通し、他の医療従事者との理解と協調等を教育する機会は少ないのです。

一方、医師は安定的職種のため入学試験の競争率は年々増加し、高倍率化しています。そして入試時には英語、数学、化学、生物、物理についての高度な知識を入学後の教育不足を補うためとして要求されているので、受験生はこれらの基礎教育の実力強化が肝要であります。

本校では更に「良い医療」を行う医師になるための「医の心」については特別の指導を行い、将来国民が医療を安心して託せる医師として適格である人物を養成する方針です。



学長 廣瀬 輝夫

日本医療経営学会名誉理事長

国際融合医療学会理事長

元ニューヨーク医科大学臨床外科教授

廣瀬輝夫学長プロフィール

千葉大学医学部卒業

心臓外科研究のため渡米

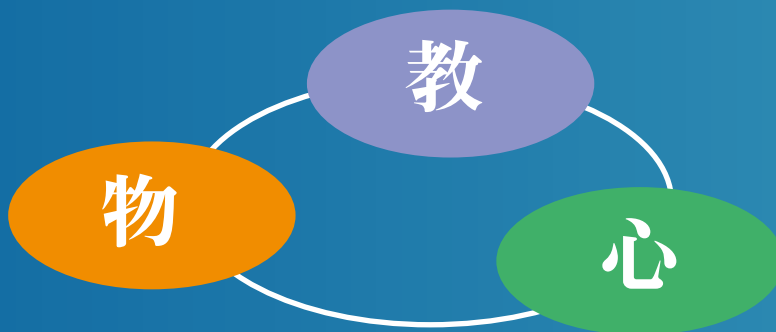
世界初の無血人工心肺（1966年）などの新技術を開発

＊手術症例は、一般・胸部・心臓および血管外科を含め、約30,000例を施行。そのうち開心術約7,000例

＊医療制度、医療倫理、医学教育など幅広い分野にわたる英文・邦文の著書多数。

プレメディカル®東京の特色

プレメディカル東京では、生徒のみなさんが医学部合格に向けて高いモチベーションを保持しながら受験生活を送っていけるよう、恵まれた環境・設備を提供するとともに、心のこもった生徒指導を行っています。医学部受験という難関を突破するためには、成績はもとより本番で実力を発揮するための「強い精神」と「安定した心」が問われるからです。もちろん、医学部進学に特化した独自の教育システムも用意しています。この教育システムに基づき編成された生徒本意のカリキュラムと、医学部入試に精通したベテラン講師による指導、さらには当校だけが提供できる独自の2次対策が、生徒のみなさんを確実に合格の道へと誘います。



1. 受験生活をサポートする 恵まれた環境・設備

恵まれたアクセス・環境

プレメディカル東京の校舎は、都心の閑静な文教地区に位置（芝公園に隣接）し、地下鉄大江戸線・赤羽橋駅の真上にあるため、通学には大変便利です。また、夜間も安心です。ビル1Fにはコンビニがあります。

安心できる学習環境

当校では、セキュリティの行き届いた清潔な教室と設備を提供し、学習に集中できる環境を整えています。また、生徒にそれぞれ専用のロッカーと自習ブースを貸与し、授業のある日はもちろん、無い時も利用可能となっています。こうした自習室は、月～土曜*の午後9時まで開放しています。さらに、充実した参考書・医学部受験情報誌や各医大（医学部）情報、最新メディカル・トピックスの掲示などを通して、日頃から生徒さんに医学・医療に関する知識を蓄える機会を作っています。コピー機も自由に利用可能です。

*土曜は原則7時30分までとなります。



大江戸線・赤羽橋駅の真上にある校舎

提携寮の完備

生徒は全国から来ていますので、遠方の方には安心できる提携学生寮をご紹介します。

※「提携寮」(17 ページ)を参照してください。



個別に用意された照明付き自習ブース



一人ひとりに用意された専用ロッカー



集中できるクリーンで明るい教室



開放感ある校内



コピー機は無料で使用できます



生徒用 PC も完備

2. 心のこもった生徒指導と 丁寧な保護者対応

生活指導

生徒は登下校時にタイムカードを打刻し、遅刻者にはスタッフがすぐに連絡いたします。出席し続ける意欲と努力が、合格へ繋がることを自覚してもらいます。また、受験勉強中は気分が落ち込むこともありますので、専門のカウンセラーが親身に相談に乗り、不安と悩みを解消します。少人数制のためスタッフ・講師とも気軽にコミュニケーションを取ることが可能です。

不得意科目の分析と志望校アドバイス

医学部受験では、どの科目も高得点が必要です。校内・外部の各種テストの結果を基に、不得意科目を無くすための効果的な学習法を生徒の個性に合わせて割り出して行きます。そのためにも随時面接を行い、アドバイスする機会を設けます。後期に入ると、具体的な志望校別の授業を適宜行います。当校は菊医会/JMSを通して日ごろから各大学と交流があるため、医大の最新情報を生徒にフィードバックすることが可能です。



タイムカードで出欠席をチェック



講師とも気軽に相談

無料の夕食サービス

4月開校から翌年1月までの授業日は、無料の夕食サービス（月～金）を実施。常時おやつや飲み物の用意もございます。

保護者との密な連絡

保護者へは年2回、出席状況・各種テストの成績・学習に取り組む姿勢・生活状況などのレポートを郵送いたします。また、定期的に保護者面談も実施しています。



夕食のお弁当は無料サービス

3. 医学部受験に特化した独自の教育システム

1クラス8名以下の個別型クラス授業

クラス授業は、高卒生・高校生各コースとも1クラス8名以下で、学力テスト実施の上編成されます。当校はこの人数が生徒一人ひとりの個性を大切にしながら指導をしていけるベストな人数だと考えています。講師が生徒の理解度を確認しつつ授業を展開することで密接なコミュニケーションを構築し、また、実力が拮抗した仲間同士が「切磋琢磨」しながら、実力を高めていくことが可能です。



医学部進学コース

個別指導で弱点を克服

高校生、高卒生、社会人（大学卒業生など）の全生徒を対象とする個別指導では、生徒と講師の1対1による1コマ・80分（2コマ単位）の個別指導を行います。不得意・弱点科目の克服、得意科目の一層の強化を目的として、担当講師と相談しながらレベルアップに向けた授業の進め方を決定します。個別指導は基本的に生徒に合わせた時間・希望する科目コマ数を自由に設定でき、スタートも年間を通じて随時可能です。



個別指導コース

医学部入試に精通した講師陣

指導する講師は、講師である以前に教育者（人格者）である事を自覚し、長年医学部受験の第一線で指導してきたベテランです。また「赤本」や参考書にある解説の執筆や、独自にテキストを出版しており、教壇以外でも受験に向けた様々な活躍をしています。「合格への近道」を把握している講師陣や教務スタッフが、最新情報・入試傾向分析に基づき志望校への合格に向け万全の体制でバックアップいたします。



ベテランの講師陣

授業内容を補う映像授業（自主学習）

映像授業はタブレットやスマートフォン上で受講が可能で、各科目の単元毎の基礎を振り返ったり、応用問題を解いたりすることが可能です。教務サイドで各生徒の得意・苦手分野や傾向をチェックし、学習計画を定期的に見直し提案します。



スマホやタブレットを使った映像授業

医大教授によるガイダンス

当校では、随時、医大教授や直近で医学部を卒業された医師を招聘し、講演会を開催しております。受験生に医学部の現状を知ってもらう機会を設けることで、医師になるための志を再確認すると同時に、受験のモチベーションを高めることを狙いとしています。



医大教授によるガイダンス

学長による「医の心」の指導と独自の2次対策

当校学長は世界的に有名な心臓外科医の廣瀬輝夫医学博士です。医学教育にも造詣が深い廣瀬学長が行う年2回の特別講演会で提供される「医の心」の指導は、医学生に不可欠な適性を磨くことを狙いとしています。さらに講演会で取り上げられる内容は、小論文や2次面接の対策にも役立つものです。父兄も参加できるこの講演会は、毎回好評をいただいています。



当校の2017年第2回学長講演会で「医学部受験生に求められる知性と感性」について講話する廣瀬学長と野村理事長

オリジナルテキスト & 各種テスト

オリジナルテキスト

どの教科のテキストも、私立大学医学部の合格にしばって作成されたオリジナル教材です。ベテラン講師が過去問を徹底的に分析・研究し、オリジナル予想問題に加え、出題頻度の高い良問を厳選して作成しています。いかなる大学の問題にも対応できる下地は、本テキストだけの勉強で十分養われます。



オリジナルテキスト

各種テスト

■医系小論文演習

火曜日から土曜日の朝9:00～9:10は、医学部入試の二次試験対策を目的とした、朝学習の時間に当てています。わずかな時間ではありますが、この毎日の繰り返しが1年となると大変な分量になります。月曜日には、朝学習を通して覚えた医療用語や、その理解度を測るための小テストを実施します。

■英文法・語法演習

年間の計画表に基づいて、英文法・語法演習テストを毎週実施します。実践力養成に定評のある参考書・問題集を用意します。

■隔週実施の校内模試

各教科の2週間分の内容をもれなく確認することで、弱点を見直し、着実な理解に繋がります。テストは担当講師に採点してもらった上で、返却されます。テスト結果を通して、学習計画を見直します。

■全国統一模試

医学部志望の受験生の中で、自分の実力が志望校のどこに位置しているのかを全国レベルで把握するために、最大年6回の当校全額負担による全国統一模試を受験してもらいます。※高校生は除きます。



隔週実施の校内模試



郊外模試は当校負担で年6回

コース案内



医学部進学専門校プレメディカル東京では、一人ひとりの個性とプライドを大切に、少人数形式と効果的な指導法の下で、多くの生徒を合格に導いてきました。当校は医大・医学部に一番近い予備校であることから、2次試験対策においても十分な実績を持っています。

医学部進学コース（本科生）

基礎力の再構築から医学部合格をめざした実戦力の養成

本科生コースは、基礎学力充実、応用力養成、入試実戦力養成と三段階のステップにより、医学部合格に必要な学力を養成します。4月から9月にかけては医学部受験に不可欠な基礎学力の充実をめざし、10・11月には応用力の養成、12・1月には直前講習と志望校別必勝対策講座で、合格へ向け万全の準備をします。

授業形態

本科生コースは「小人数制」を共通に「復習テスト」「二次対策」を行います。「映像授業」では授業で分からなかった部分を自主学習を通して補うとともに、応用に繋がります。

小人数制

1クラスの定員が8名以下に限定されている完全少人数制のクラスです。

テストシステム

学力診断テスト、校外模試、校内模試、医系小論文演習、英文法・語法演習などを通して、実戦力を培います。

二次対策

朝、医療情報に関する資料を配布し、読んでもらいます。その理解度の確認テスト（医系小論文演習）を1週間後に行います。日頃の取り組みで二次対策は万全です。

映像授業

医学部進学コースの全生徒は、各科目単元毎の基礎・応用理解を映像授業で補うことができます。

テストシステム

本科生コースでは、多種多様なテストを用意しています。テストを受けることで到達度や目標を確認し、受験までのモチベーションを維持していきます。

種類	回数	目的
学力診断テスト	年 1 回	入会後に実施するクラス編成のためのテスト
校内模試	年 12 回	隔週実施する授業内容の理解度を確認するテスト
校外模試	年 6 回	当校負担で実施する河合のマーク・記述模試
英文法・語法演習	年 21 回	英文法・語法力を高めるテスト（市販の問題集を用意します）
医系小論文演習	年 22 回	毎週実施の医系用語確認も含めた小論文テスト

クラス紹介／クラスレベル

本科生コースには、3つのクラスを用意しております。

クラス名	クラスレベル		
	基礎	標準	難関
難関私立医大（医学部）集中コース		←→	←→
私立医大（医学部）集中コース	←→	←→	←→
私立医大（医学部）基礎コース	←→	←→	

♣私立医大（医学部）集中コース

中堅私立医大から難関私立医大までを射程に入れたクラスです。ある程度基礎力が身に付いている生徒を対象に、医学部入試により注力した形で、基礎の再確認と実践演習に関してバランスの取れた授業を展開しています。受験生はより多くの自習時間を確保でき、かつ授業では自身のレベルと補うべき点を知ることが可能です。1週間の授業コマ数は、基礎コースより少ない13コマになっています。

※苦手な科目は「個別指導」でフォローするようお勧めします。

♣難関私立医大（医学部）集中コース

難関私立医大をめざすハイレベルなクラスです。基礎力があることを前提に、前期より高度な記述・論述問題に取り組み、段階的に難関・最難関大学の入試傾向に沿った内容の個別型授業を行います。主体的に勉強する習慣の身についた受験生が、難関私立医大合格を果たすため、実戦力を早い段階から養成します。コマ数も1週間で13コマになっています。

※入学時に選抜試験に合格するか、これまでの模試結果をご呈示していただく必要があります。

【時間割例】

	月	火	水	木	金	土	日
9:00～9:10		2次対策を目的とした朝学習					外部模試等
9:10～10:30	生物／物理	個別指導／自習	自習	化学	医系英語	数学Ⅲ	
10:40～12:00	生物／物理	小論文	自習	化学	医系英語	数学Ⅲ	
12:00～13:00	休憩／昼食						
13:00～14:20	医系小論文演習	数学ⅠA・ⅡB	英文法	英文法・語法演習	個別指導／自習	校内模試 (隔週)	
14:30～15:50	自習	数学ⅠA・ⅡB	英文法	個別指導／自習	個別指導／自習		
16:10～16:40	個別指導／自習／映像授業						
16:40～21:00						自習	

* 80分1コマで1科目は2コマ単位で実施します。

♣私立医大（医学部）基礎コース

まず基礎固めから始め、中堅私立医大をめざすクラスです。そのためにクラスとはいえ、個々の生徒の理解度を確認しながら、よりコミュニケーションを重視した対話形式で展開されます。授業中であっても理解できない箇所はその場で講師に質問し、疑問点を解消することが可能です。基礎を徹底的に固めることで、医学部合格へ向けた揺るがぬ自信を身に着けます。コマ数は1週間で17コマになっています。

【時間割例】

	月	火	水	木	金	土	日
9:00～9:10		2次対策を目的とした朝学習					模試等
9:10～10:30	数学Ⅲ	自習	数学ⅠA・ⅡB	化学	医系英語	化学	
10:40～12:00	数学Ⅲ	小論文	数学ⅠA・ⅡB	化学	医系英語	化学	
12:00～13:00	休憩／昼食						
13:00～14:20	医系小論文演習	英文法・解釈	生物／物理	英文法・語法演習	生物／物理	校内模試 (隔週)	
14:30～15:50	自習	英文法・解釈	生物／物理	自習	生物／物理		
16:10～16:40	個別指導／自習／映像授業						
16:40～21:00						自習	

* 80分1コマで1科目は2コマ単位で実施します。

現役進学コース（現役生）

最短距離の医学部合格をめざした無駄のないカリキュラム

現役生コースでは、学校との両立という限られた時間の中で医学部現役合格に必要なエッセンスを効率よく学べるよう、精選されたカリキュラムが組まれています。まず基礎固めを徹底させ、段階的に受験即応型の授業に移行することで、応用・実戦力を短期間で伸ばします。

※学校毎に進捗度が異なるため、原則、個別指導を行います。

個別指導

復習テスト

中間・期末
テスト対策

【時間割例】

	月	火	水	木	金	土	日
～18:00	自習／質問時間					個別指導／自習	模試等
						英語	
18:00～19:20	数学ⅠA	英語	生物／物理	化学	数学Ⅲ	英語	
19:30～20:50	数学ⅡB	英語	生物／物理	化学	数学Ⅲ	小論文	

* 80分1コマで1科目は2コマ単位で実施します。

編入学コース

受講者のバックボーンを考慮し集中して取り組む編入学対策

編入学コースでは、受講者の数学・理科学科に関する理解度をカウンセリングした上で、最短半年での医学部編入試験合格へ向けた学習プランを提示します。受講者の学歴・職歴を考慮し、個別指導になるケースもあります。

小人数制

個別指導

オーダーメイド
プログラム

♣国公立・私立大学医学部コース

他学部に進学、または卒業された方で、再度医師への道を志す方のためのコースです。医学部の編入学は、一般入試と比べて勝るとも劣らない厳しい受験と言われています。プレメディカル東京では、大学生（2年修了以上）・大卒者・社会人の方を対象に、一人ひとりに合った完全個別カリキュラムを編成し、文系出身の方でもこの難関を突破できるよう支援します。志望校別に受講科目数・学習スタイルなどご相談に応じると同時に、親身になってアドバイスし、目標達成をバックアップします。

♣東海大学医学部コース

近年人気の東海大学の編入学対策に特化した究極のコースです。対象者は大学生（2年修了以上）・大学卒・社会人です。5月受験までに、英語と適性試験、個人面接対策特別カリキュラムなどを用意しています。個別、またはレベルによってクラス授業となります。また、大学医学部教授など関係者によるオリエンテーションを適宜開催することで、受験ガイドでは知り得ないホットな情報に接することが可能です。

個別指導コース

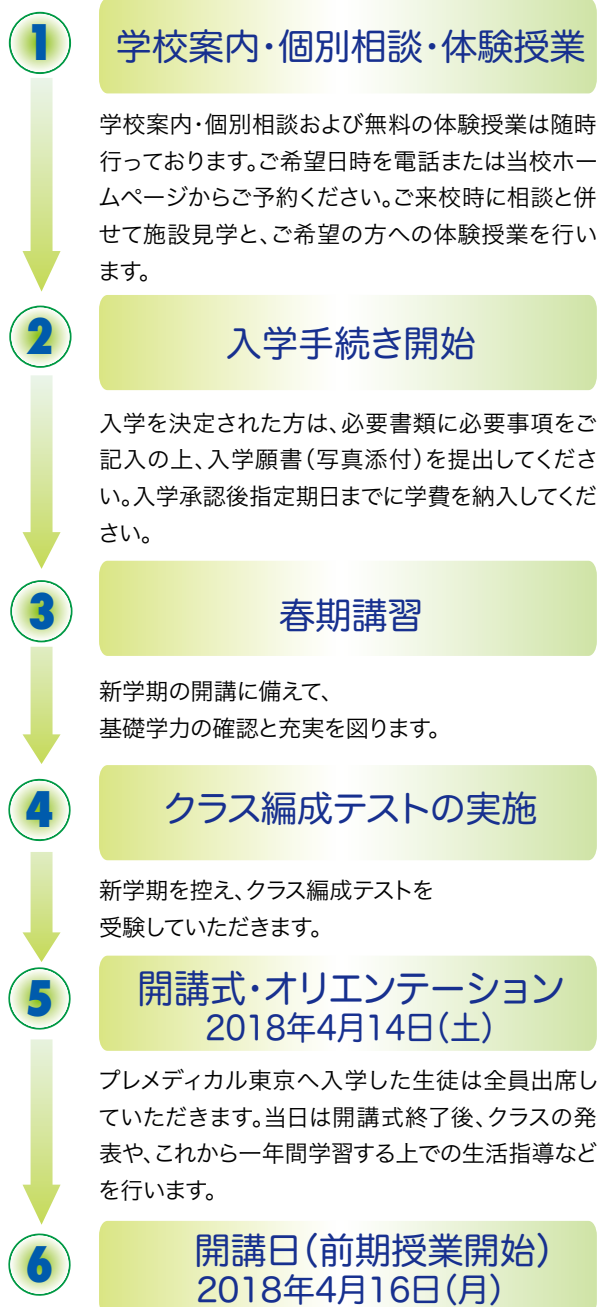
確実に目標を抑えるオーダーメイドカリキュラム

個別指導コースでは、1コマ80分を2コマ単位で効率よく集中して学習することで、弱点補強や得意科目の強化などに大きな成果をもたらします。短期間のスポット的な受講スタイルを取ることも可能です。担当講師はクラス授業も担当している医学部受験に精通した、プレメディカル東京自慢のプロ講師の先生方です。随時スタートが可能で、一貫校の中3生から社会人の方々までを対象とし、全科目、一般入試・編入学等、個々の目的に合わせて最小の時間で最大の効果をあげられるよう、オーダーメイド形式でカリキュラムを設定します。

※全生徒対象です。

入学までの流れと年間スケジュール

医学部進学（本科生）コース対象



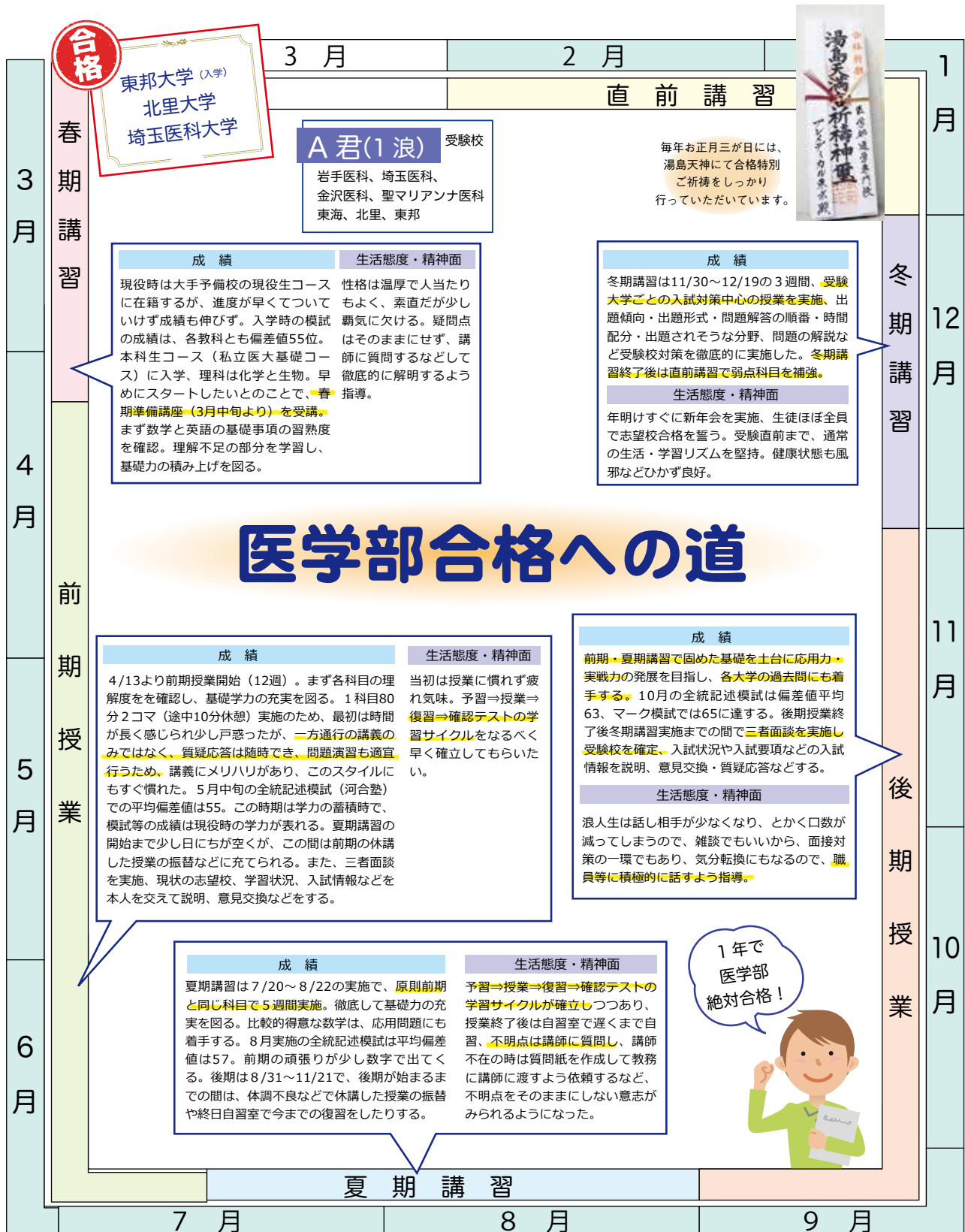
2月		- 入学申込み受付開始 - 医学部進学相談会（予約制）
3月	春期講習会	個別カウンセリング
4月	前期授業	- クラス分けテスト ☆開講式・オリエンテーション - 前期クラス授業開始
5月		- 第1回全統マーク模試 - 第1回全統記述模試
6月		日々の生活態度や学習への取り組みなど、保護者の皆様に各生徒の現状を報告いたします。
7月	夏期講習会	- 第1回三者面談 ☆廣瀬学長特別講演
8月		- 第2回全統マーク模試 - 第2回全統記述模試
9月	後期授業	学力診断に基づく、各教科のカウンセリング結果をもとに、生徒の希望を取り入れた志望校選定を行います。
10月		- 生徒面談 - 第3回全統記述模試 - 第3回全統マーク模試 - センター出願書類指導
11月		10月の生徒面談における志望校選定を参考に、保護者を交えての志望校を最終決定致します。
12月	冬期講習会	- 生徒、第2回三者面談 - 志望医大別入試対策 - 私立医大出願書類指導
1月	直前講習会	- 志望校別直前対策 - 大学入試センター試験
2月		センター試験自己採点后、受験校選定のための面接を行います。
3月	春期講習会	合格祝賀会

年々難化する医学部受験事情や的確な勉強法などをアドバイス。医師を志す生徒諸君・保護者のみなさまの疑問にお答え致します。

※個別指導コース・編入学コースご希望の方は、随時受付・入学できます。無料体験授業も実施しておりますので、お気軽にお申し込みください。また、編入合格者の合格後の理数系の大学レベルの個別授業も行っております。

医学部合格への道

医学部志願者数が年々上昇し続けている昨今、医学部合格は狭き門と言われています。しかしきちんとした学習計画に基づき勉強を続けていけば、合格は勝ち取れるものです。ここでは1年で合格を果たした当校で学んだ生徒の例を紹介します。



※合格体験記はP14～15を参考ください

カリキュラム

プレメディカル東京では志望医大（医学部）合格に向けて、バランスよく無駄のない実践的カリキュラムを提供しています。生徒はこのカリキュラムに従って忠実に学習を進めることで、真の合格力を身につけることができます。医学部進学専門校だからこそ出来る万全のカリキュラムです。

	3月	4月	5月	6月	7月	8月
	春期講習		前期授業			夏期講習
	基礎学力確認		基礎学力定着&充実			弱点克服&ポイント演習
英 語	(1) 英文法・構文 「Itの構文」「基本5文型」「品詞」 「句と節」 (2) 英文解釈 「英文解釈の基礎知識」		(1) 英文法・構文 「文の種類」「時制」「助動詞」「受動態」「不定詞」 「動名詞」「分詞」「関係詞」「接続詞」「仮定法」 「比較」 (2) 英文解釈 「文法分野別読解」「構文把握読解」「内容一致問題・演習」「センター試験演習」「パラグラフリーディング」			(1) 英文法・構文 「名詞」「代名詞」「形容詞」「副詞」「前置詞」 「動詞」「冠詞」「否定」「頻出イディオム」 (2) 英文解釈 「部分和訳演習」「内容要約演習」「入試問題演習(センター含む)」
数 学	(1) 幾何(平面、立体) (2) 図形と方程式(点、直線、円) (3) 三角比・三角関数 (4) これからの数Ⅲ・基礎項目チェック		<単元別講義> 「三角関数、指数・対数関数、数と式、二次関数、図形と方程式(軌跡、領域)、数列、いろいろな関数、極限、微分法」			<単元別講義> 「集合と論理、場合の数、確率、ベクトル、積分法」 「夏に必要なセンター試験対策」(選択)
化 学	化学基礎分野 ・物質量と濃度 ・化学反応の量的計算		化学基礎・化学(理論)分野 ・原子の構造と電子配置・化学結合 ・溶解度・酸・塩基・酸化・還元・熱化学化学(有機)分野 ・脂肪族化合物・芳香族化合物の性質(合成高分子含む) ・頻出分子式($C_4H_{10}O$, $C_5H_{12}O$, $C_5H_{10}O_2$, $C_8H_{10}O$ など)の異性体			化学(理論)分野 ・結晶格子 ・気体の法則 ・希薄溶液の性質 化学(生物物質)分野 ・アミノ酸、タンパク質 ・核酸(DNA, RNA, セントラルドグマ) ・糖類
生 物	「異化・同化等の計算」、「分類・進化」、「生態」、「分子生物」等の分野を、今年度の入試問題を材料として解説し、対策のポイントを示しながら1年間の学習指針を明確にします。		1. 細胞、組織、体細胞分裂(グラフ、描図)、浸透圧(含計算) 2. 代謝(酵素、異化、同化) 3. 生殖(減数分裂、配偶 子形成、重複受精、世代交代) 4. 発生 5. 受容器(眼と耳の構造、遠近調節、周波数と基底膜の振動)その他の受容器			1. 遺伝(二遺伝子雑種、連鎖・組み換え、遺伝子の相互作用、細胞質遺伝、ゲノム分析、特殊な遺伝、H・Wの法則) 2. 分類 3. 進化
物 理	物理学入門 基本法則のチェック		(1) 力学:運動方程式、エネルギー・運動量保存則 円運動、単振動、万有引力 (2) 熱力学:比熱、気体分子運動論、熱力学第1法則			(1) 熱力学:モル比熱、熱サイクル (2) 波動:波動の関数、ドップラー効果、固有振動 光の屈折、レンズ、光の干渉
国 語 小 論	(1) 国語 漢文法習得・古典文法習得 (2) 小論文 医学部小論文実施意図の理解		(1) 国語 センター試験の基本問題演習 (読解に必要な基本的知識の理解を目指す) (2) 小論文 医師志望理由の作成と要約・意見論述練習 (理想的な医療の考察を中心に)			(1) 国語 センター試験実戦演習(典型問題に挑戦) (2) 小論文 意見論述練習(医療関連テーマに取り組む)

Curriculum

9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月
後期授業			冬期講習・直前講習		
応用力練成&入試実戦力養成			入試問題演習&直前総チェック		
(1) 英文法・構文 「強調・倒置・省略」「無生物主語構文」「話法」「英文法基礎事項総復習」 (2) 英文解釈 「速読演習」「精読演習」「過去問演習(センター含む)」			(1) 英文法・構文 「文法・語法問題対策」「整序問題対策」「正誤問題対策」「英文法総合問題演習」 (2) 英文解釈 「センター試験対策」「私立大学対策」「国公立2次対策」「医系長文対策」		
<単元別講義> 「複素数平面、2次曲線、極座標、整数、積分法の応用」 <総合演習> 「高得点をとるためのセンター試験対策」(選択)			<過去問演習> <予想問題演習> 「直前・センター試験実戦対策」(選択)		
化学(理論)分野 ・反応速度 ・化学平衡 ・電離平衡 化学(無機)分野 ・気体の製法と性質 ・金属イオンの定性分析 ・無機化学工業			入試予想問題演習		
1. 神経系(イオンch、グラフ読図、計算、中枢の機能) 2. 効果期(筋肉の構造、筋節の長さや張力、計算、その他の効果期) 3. 動物の行動 4. 恒常性(ホルモン、自律神経、フィードバック) 5. 体液と生体防御 6. 植物の調節 7. 分子生物 8. 生態系			過去問分析による志望校別対策、融合問題や計算問題、考察問題、新課程におけるニュータイプ問題等に対する演習と解説によって、「わかる」から「取れる」生物へと実戦力を完成させて行きます。		
(1) 電磁気: 電場と電位、電気力線、コンデンサー、直流回路、ローレンツ力、電流の磁気作用、電磁誘導、交流回路 (2) 電磁気: 電流と磁場、電磁誘導、交流 (3) 原子: 光子、物質波、核反応、質量とエネルギー			(1) 入試問題総合演習		
(1) 国語 センター試験実戦演習(難問に挑戦) (2) 小論文 意見論述練習(人文・社会関連テーマに取り組む)			(1) 国語 センター試験実戦演習(満点を取るための実戦演習) (2) 小論文 出願書類作成指導と志望校別対策演習		

各期講習会（全生徒対象） 春期（3～4月）・夏期（7～8月）・冬期（12月）・入試直前（1月～2月）

※医学部進学コース生については、夏期・冬期講習がクラス授業としてあらかじめ組み込まれています。

合格 体験記

プレメディカル東京で受験勉強に専念し、厳しい入試を乗り越え、医学部合格を見事に果たした先輩たちの声を聞いてみましょう。

本科生 T 君、5 校合格を手に！

僕は、大手の S 予備校に 2 年、K 予備校に 2 年通っていましたが、1 校にも合格することができませんでした。最後の予備校のときは、学習意欲もわかず、精神的にも落ち込む日々が続きました。そのとき、受験ガイドで目にしたのがプレメディカル東京でした。1 クラス 5 名以下の少人数制とともに、芝公園の近くという環境のよさにも惹かれました。授業は、一方的な講義形式でなく、いつでも疑問をぶつけることができるゼミ形式であったため、1 コマ 80 分の授業でも大変短く感じられる程でした。復習テストも充実しており、また、年 6 回の外部模試を通して実戦力を十二分に磨くことができました。その結果、プレメディカル東京の 1 年で、東邦大、杏林大、久留米大、帝京大、藤田保健衛生大など 5 校の医学部正規合格を達成することができました（実際は 7 校合格）。大手で 4 年かけても達成できなかった医学部への道が、わずか 1 年で達成できたのです。最初からプレメディカル東京に来ていれば 1 年で合格できたと強く思いました。後輩の皆さんに自信を持って断言します。素晴らしい先生方による少人数個別型指導を信じて最後まで努力すれば、結果は必ず付いてくると。

K 君、特待合格！

僕は、高 1 の春からプレメディカル東京に通いはじめました。自宅からも近く、また駅の真上ということもあり、高校の帰りに立ち寄るには大変便利でした。僕は高 3 の半ばまで野球部に入っていたため、練習スケジュールがぎりぎりまで分からなかった時も、プレメディカル東京の教務の方々に親身に相談に乗っていただき、自分の都合に合わせて授業を設定することができました。特に定期試験の直前にかけては、対策授業という形で徹底的に鍛えていただきました。また、英単語や復習テストも空いている時間に自由に受けられ、モチベーションを高めることができました。3 年間休まずプレメディカル東京に通い続けたことが自信となり、東京医科大の特待生合格、東邦大、杏林大の合格に結び付いたのだと思います。

S 君、悲願の合格達成！

長い浪人生活を経て、遂に医学部に合格することができました。今まで他の予備校に何年も通いましたが、まるで成績が伸びず、精神的にすっかり落ち込んでしまいました。プレメディカル東京に来て、やっと落ち着いて勉強できるようになりました。プレメディカル東京の良い点は、少人数クラスで、個別に近い体制で授業が進むところです。疑問点もその場で質問し、先生方にもすぐフォローしていただきました。また、質問は授業の前後は元より、担当の先生が不在でもメールですぐに対応いただきました。当初の偏差値は数学は 40 台半ば、英語は 50 台そこそこでしたが、最終的には数学は 65 近く、英語は 70 近くを安定的に取れるまでになりました。今年は 1 次試験で岩手医大、埼玉医大、東海大、東北医薬科大に合格し、最終的には埼玉医大、岩手医大に正規合格することができました。合格まで 7 年かかりましたが、プレメディカル東京でなければ挫折してしまっただけです。

K 君、1 年で合格達成！！

新高3の春期講習からプレメディカル東京に通い始め、英語2講座、数学2講座、化学、生物と週6日間の授業を受講しました。学校のテストと重なり厳しく感じることもありましたが、1年間ほとんど休まず通い、特に英語と化学では、高校にはない独特な指導法で、初めて習うようなことが多く大変役に立ちました。

残念ながら現役では、合格を勝ち得ることはできませんでしたが、1年間努力した結果、最後には以前は偏差値40そこそこだった英語と化学の偏差値が65以上にまで達しました。さらに、直前授業では予想問題を扱っていただき、1次試験では岩手医大、金沢医大、獨協医大の3大学に合格することができました。また、各医大に沿った2次試験対策をご指導いただき、結果的に岩手医大、獨協医大に正規合格することができました。

プレメディカル東京でなければ、1年で医学部に合格することは不可能だったと思います。個人の弱点を補い、短期で合格レベルまで押し上げる医学部進学のプロの先生方と2次対策が、大いに役に立ったのだと思います。これから予備校を探される方に、是非、プレメディカル東京を勧めたいと思います。

T 君、再受験で合格！

私立大学理工学部を卒業後に、医師を目指して昨年度プレメディカル東京に入学しました。当初は編入学を目指していましたが、一般入学と同程度かそれ以上に難しいことが分かり、途中で方針変更し、一般入試での合格を目指して再スタートしました。理工学部卒業とはいえ、受験科目としての学習はゼロからのスタートで、数学・理科の新課程分野の対策も必要であったため、昨年1年間は本科生として各科目の基礎力養成を徹底的に行いました。今年度は科目を選択して個別で受講（英語・数学ⅠAⅡB・Ⅲ・化学・生物）、各科目の不得意分野はだいぶ解消され、授業は応用力の養成を目指し、適宜問題演習を実施、「考える」時間を取るようにしつつ、弱点部分の解消も目指しました。基礎固めの昨年度は、なかなか成績が伸びませんでした。基礎部分が固まると急激に成績が伸び、今年度は入試対策中心の授業を行うことで、埼玉医大、金沢医大、北里大に合格し、第1志望の北里大に進学を決めました。

K さん、AO入試合格者

プレメディカル東京には、一般入試の指導はもちろん、編入学に対応する専門知識と経験が豊富な講師が揃っていました。小論文や面接対策も丁寧に指導して頂きとても参考になりました。編入学は一般入試よりも面接や小論文が重視されます。また、英語の筆記試験も生命科学の知識が要求されます。私はクラス授業ではなく、個別指導コースで物理・化学・生物・英語を丁寧に教えて頂き、とても充実した受験生活を送ることができ、獨協医大のAO入試に合格しました。もう大学生だからとか、社会人だからと医学部入学を諦めている人には、一度プレメディカル東京に来ていただきたいと思います。一般、推薦、編入学、そしてAO。医学部合格への道は一つではなく、あなたのやる気次第で夢は必ず叶うと思います。

2010～17年
合格実績

防衛医大2名、千葉大（医）、群馬大（医）、横浜市大（医）3名、順天堂（医）、
慈恵会医大3名、日医3名、昭和大（医）4名、杏林大（医）8名、東医7名、東海2名、
東邦大（医）5名、日本大（医）4名、北里大（医）5名、近畿大（医）、東京女子医大7名、
岩手医大5名、金沢医大6名、聖マリ医大4名、埼玉医大7名、獨協医大3名、久留米大（医）、
帝京大（医）、藤田保健衛生（医）、兵庫医大2名、産業医大 他 **在籍受験生延59名**

2015～17年度
一次合格者
全員正規合格！

Requirements

募集要項

※要項内容は変更させていただくこともございます。

	コース名	入学金	教材施設費	年間授業料	合計
本科	私立医大集中コース	250,000	200,000	1,872,000	2,322,000
	難関私立医大集中コース	250,000	200,000	1,872,000	2,322,000
	私立医大基礎コース	250,000	250,000	2,448,000	2,948,000
編入学	国公立医大・私立大学医学部コース（50週）	100,000	50,000	1,200,000	1,350,000
	東海大学医学部コース（20週）	100,000	50,000	480,000	630,000

- 上記学費に、別途消費税を申し受けます。
 - 学費は、前期・後期に分割してお支払いすることもできます。
 - 前期学費は3月末までに、後期学費は8月末までに銀行振り込みにてお支払いください。
 - 全期分（前期・後期）を一括払いする場合は、入学金が免除となります。
 - 一旦納入された学費の返却はいたしません。ただし、高卒生で当校入学後に合格が判明した場合は、全額返還いたします。
 - 上記授業料には、「夏期・冬期・直前講習」の授業料は含まれていません。講習授業料は、別途ご案内いたします。
 - 教材施設費には、映像授業費も含まれます。
 - 年最大6回の校外全国模試は、当校費用全額負担で受験できます。ただし、模試申込後未受験の場合は受験料をご負担していただく場合があります。
- ※難関私立医大コースは、入学時に選抜試験に合格するか、これまでの模試結果をご呈示していただく必要があります
- ※現役生コースは、原則、個別指導になりますので、下記の個別授業料をご参照ください。
- ※各コースは4名以上で成立します。
- ※医学部1次試験合格者には入学金を免除いたします。その際、「合格通知書」をご提示ください。
- ※早期入学いただいた方は、入学金を半額免除いたします。

	週コマ数	入学金	教材施設費	年間授業料	合計
個別	2コマ	50,000	20,000	576,000	646,000
	4コマ	50,000	40,000	1,152,000	1,242,000
	6コマ	50,000	60,000	1,728,000	1,838,000

- 1教科2コマより受付いたします。
- 授業料は80分1コマ12,000円で、原則2コマ単位で申し受けます。別途消費税を申し受けます。
- 時間帯、カリキュラム等は、できるだけ本人のご希望に沿って調整させていただきます。
- 全期分（前期・後期）を一括払いする場合は、入学金の50,000円が免除になります。
- 一旦納入された学費の返却はいたしません。

学費納入方法

入学決定後に、当校より請求書を郵送させていただきます。記載事項を確認の上、指定日までに銀行振込みにてお支払いください。

※前期・後期の分割払いも可能です。

Dormitory

提携寮

プレメディカル東京では、親元から離れて暮らす受験生のみなさんが勉強に専念し充実した受験生活を送れるよう、安心・安全な寮を用意しています。この他にもご紹介できますので、お気軽にご相談ください。

ドーマー目黒不動前（男子）



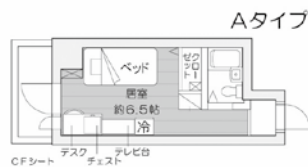
所在地 東急目黒線「不動前駅」徒歩約7分
タイプ 鉄筋コンクリート造5階建・個室（エアコン、ベッド、机、イス、書棚、クローゼット、カーテン、電気スタンド、照明器具、電話、インターネット接続端子、TV端子）
食事 朝夕2食付き（日曜なし）
入館料 160,000円
保証料 50,000円
賃料 92,400円～（管理費202,000円/年）
冷暖房費 66,000円/年
通信設備費 基本料金＋IP電話通話料 ※ネット利用料も含む

ドーマー赤坂（女子）



所在地 東京メトロ千代田線「赤坂駅」徒歩約8分
 東京メトロ丸ノ内線・銀座線「赤坂見附駅」徒歩約9分
タイプ 鉄筋コンクリート造5階建・個室（エアコン、ベッド、机、イス、書棚クローゼット、カーテン、電気スタンド、照明器具、電話、インターネット接続端子、TV端子、ユニットバス、ミニキッチン）
食事 朝夕2食付き（日曜なし）
入館料 200,000円
保証料 50,000円
賃料 111,800円～（管理費244,000円/年）
電気料金 電力会社との直接契約
通信設備費 基本料金＋IP電話通話料 ※ネット利用料も含む

両国学生マンション（男子）



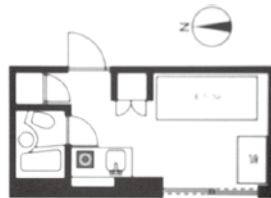
所在地 都営大江戸線「森下駅」徒歩7分
タイプ 鉄筋コンクリート造地上7階建・個室（エアコン、机、イス、ベッド、3点ユニット【風呂＋洗面＋トイレ】、2ドア式冷蔵庫、他）
インターネット接続費込み
食事 朝夕2食付き18,000円（税別）（日、祝無）
入館料 190,000円
保証料 100,000円
賃料 79,700円～【食事含まず】
 （管理費198,000円/年または17,500円/月）

ドミトリー門前仲町（女子）



所在地 都営大江戸線・東京メトロ東西線「門前仲町駅」徒歩4分
タイプ 鉄筋コンクリート造8階建・個室（エアコン、机、イス、ベッド、テレビ、IP専用電話機、2ドア式冷蔵庫、本棚、クローゼット、光ファイバー回線、他）
食事 朝夕2食付き
入館料 180,000円
保証料 50,000～200,000円
賃料 52,400円～（管理費230,000円/年）

ドミトリー九段（女子）



所在地 東京メトロ有楽町線「市ヶ谷駅」徒歩5分、都営新宿線「市ヶ谷駅」徒歩5分、JR総武線「市ヶ谷駅」徒歩5分
タイプ 鉄骨鉄筋コンクリート造8階建・個室（エアコン、3点ユニット【風呂＋洗面＋トイレ】、机、イス、ベッド、電話機取付済、クローゼット、食器棚、他）
食事 選択制（朝食なし。夕食申込制。土日なし）1食620円
入館料 125,000円
保証料 200,000円
賃料 65,000円～（食費含まず）（管理費24,000円/月）



学習に最適な環境と通学に便利なアクセス 東京タワーを仰ぐ文教地区で学ぶ



古くから武家屋敷町であった名残で近隣には神社仏閣や大使館が数多く点在し、国際色豊かで洗練された土地柄です。付近には慶應義塾大学や慈恵会医科大学などの教育機関や病院、公共施設が多くあり、学業の妨げになる繁華街めいた雰囲気とは無縁の文教地区です。校舎は、地下鉄大江戸線赤羽橋駅の真上にあり、通学には大変便利です。



増上寺



芝公園



プリンスパークタワー



東京タワー



三井クラブ



慶應義塾大学

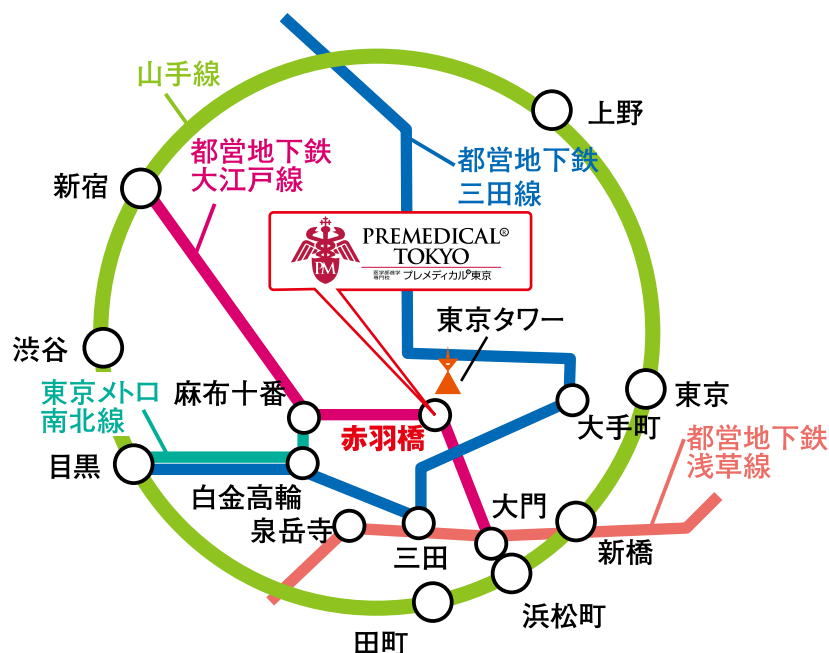


イタリア大使館



東京慈恵会医科大学

Access



Area Map プレメディカル東京周辺



● お問い合わせ



**PREMEDICAL®
TOKYO**

医学部進学
専門校 プレメディカル®東京

〒106-0044 東京都港区東麻布 1-28-13 日通商事麻布ビル

医師つくろお

0120-142960

10:00 ~ 19:00 (平日・土曜)

- HP <http://www.premedical.co.jp>
- e-mail adm@premedial.co.jp

Our Spirit/Our Foundation

建学理念

近年の少子化に伴い、大学を選び好みしなければ誰かが進学できる「大学全入時代」が来ています。しかし、医学部に関してみると状況は正反対です。昨今の職業安定指向を反映し、社会的地位のある専門技術者としての医師資格を身につけたいという人々が増加し、競争の激化が年々高まっているからです。つまり自分の将来を決するに当たり、医師という職業を、安定した生活を得るための糧として選ぶ人が増えており、国公立・私立大学ともに医学部の入試レベルを難関化させています。すなわち、医学部進学がより難しくなる中においては、効率よく、かつ集中して学業に励まなければ、医学への道を拓くには困難な状況になってきているといえます。

しかし、勉学に専念するあまり、医師を志す者がまず持つべき「医の心」をおろそかにしてしまったとしたら、患者はもとより日本の医療界、ひいては国民全体にとって大きなマイナスです。

私たち菊医会／ジャパン・メディカル・ソサエティ（JMS）は、全国のエグゼクティブ医師を対象とした月刊誌『JMS』などを通じ、医療界・医学界に精通してきた33年の実績を基盤に、独自のメソッドによる医師育成のための研鑽の場として、医学部進学専門校PREMEDICAL® TOKYO（プレメディカル®東京）を2006年に設立するという新事業に着手し、今年で設立12年目を迎えます。

当校は、この新時代にふさわしい医師育成の基盤創りを目指すべく、JMSが長年培った各医大（医学部）との密接な関係を基に、現在の日本医療界の中心を担う医師会・病院会等を代表される先生方からご支持を受け、「医の心」を理解し実践できる適性を備えた、より良い医師の育成と医療承継が最良の形で的確に行われるための、医学部合格に向けた最高水準の教育を提供しております。

選り抜かれた一流講師陣と個別型少人数クラス制による少数精鋭教育で成果を高め、卓越した医師（医学生）となるための確実な基盤を築くことが、本校の努めであると考えています。

経営母体

プレメディカル東京は、経営母体である株式会社菊医会／ジャパン・メディカル・ソサエティ（旧皇族・華族の方々を中心とした霞会館・常磐会と有力医師団体に協力いただき、1986年9月9日に設立されました）の設立20周年記念事業として発足しました。

菊医会／JMSは現在、全国で病医院を経営する10万人以上の医師の協賛で運営されています。卓越した国際感覚を持ち、なおかつ日本の文化と伝統を継承しながら、新たな時代を担うべき人材の交流と研鑽の機会を設け、親睦の和を広げ、健康で豊かな次世代の繁栄に資するための各種事業に、積極的に取り組んでいます。医業経営・承継のためのコンサルティング・サービスに加え、全国から選ばれた医師とその親族を対象としたブライダル事業等の福利厚生事業と、会員相互の情報交換や研究・研鑽の手段として、医師会、医学会、病院会、厚生労働省等の協力で月刊誌『JMS』の出版事業などをおこなっています。また、時流に即したテーマで、厚生労働省、日本医師会等の後援による公的レベルのシンポジウムを適時開催しています。



月刊 JMS 2018 年 1 月号／通巻 253 号

理事長挨拶

医学部受験において、将来「医師」になるための目的意識を新たな視点から自分の立場で考えてみたい。ただ単に医師家庭で育ったので医師を志向する等という漠然とした気持ちでなく、「医師は人の生命に関わる責任ある尊い職務である」ということを自覚することが何より重要である。

一方、将来それを達成できるのは自分であるという気概と誇りが、より一層、医学部合格に向け自分を鼓舞し邁進させてくれる。

また、医師とは医療従事者とのチームにおける協調と指導性が求められ、究極的には生命にかかわる「個」としての意思決定をしなければならない。それを自信をもって適正に助長してくれるのは患者の立場に立った「医の心」である。これをより早く認識することが、医学部進学に向けた大きなモチベーションとなって、より確実に成果を得ることにつながるのだ。



理事長 野村 元久

株式会社菊医会／ジャパン・メディカル・ソサエティ代表取締役社長

発起人



橋本 葉子

元日本女医会会長
東京女子医科大学名誉教授



武田 隆男

元日本病院会副会長
武田病院グループ会長



福井 光壽

元東京都医師会会長



プレメディカル®東京マークの由来

プレメディカル東京のロゴマークは、ギリシャ神話の医神アスクレピオスの杖をモチーフにしています。アスクレピオスは優れた医術で死や疫病から人間を救った医学の神とされています。アスクレピオスが携えた蛇の巻きついた杖「カドゥケウス」は、医学の象徴として世界中に知られており、世界医師会、WHO（世界保健機関）をはじめ、多くの医療機関、医科大学等で意匠として用いられています。プレメディカル東京は、医神アスクレピオスの理想や精神を受け継ぎ、医師、医療機関の協力を得て、医療界に羽ばたく次代の医師育成に努めています。

医学部進学専門校

プレメディカル®東京

〒106-0044 東京都港区東麻布 1-28-13 日通商事麻布ビル
TEL:03-5573-8511（代表）FAX:03-5573-8512

医師つくろう
 0120-142960

<http://www.premedical.co.jp>

e-mail: adm@premedical.co.jp